



学校だより

# ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamariyaminami/>

平成27年4月30日

5月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 鈴木 秀一

## 学校教育目標:合言葉「友達を思いやり、友達とひびき合う心」

釜利谷南小学校へ着任して1か月が経ちました。釜利谷南小のよいところを見つけました。

- ①校歌が美しい。それを歌う子供たちの声も美しい。一生懸命歌っています。
- ②欠席・遅刻の子供が少ない。4月は欠席「0」の日が2日もありました。
- ③給食の残食が少ない。「完食」の日が2日あり、びっくりしました。その他の日も残食率が限りなく「0」に近いです。
- ④授業中どのクラスも大変落ち着いて学習をしている。教室に入れない子供、立ち歩いている子供がほとんどいません。
- ⑤児童朝会が素晴らしいこと。発表した6年生が自分の委員会の紹介やめあてをたいへん立派に話すことができていました。それを聞いている1～5年生の態度もとてもよかったです。
- ⑥地域の方々の協力体制が手厚いこと。通学・校内の見守り活動や学校運営協議会等。
- ⑦PTA活動がしっかりしていること。役員会や委員会が自立しています。学級委員がスムーズに決まりました。学級懇談会の参加率が高かったです・・・等。

とても落ち着いた生活・学習態度の子供たちであること、家庭・地域の教育力が高いことを感じています。今後とも様々な場面でご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

先日の始業式や朝会で次のような3つのことをしていきましょうと子供たちに話しました。それは、

- ①挨拶をしましょう。②めあてや目標をもちましょう。③友達に優しくしましょう。です。

毎朝、横断歩道で子供たちを迎えています。目を輝かせて登校し元気な声で自分から挨拶をする子。しっかり挨拶を返せる子。こちらからの挨拶に恥ずかしそうに挨拶を返す子。挨拶をされても挨拶を返さない子……。いろいろな子供がいます。最近、ラインやメールというコミュニケーション手段の進化により直接相手に話すというコミュニケーションをとる機会が減っています。挨拶は直接、人と人との心を繋ぐコミュニケーションツールです。恥ずかしがらずに習慣化できるとよいですね。なかなか一朝一夕にはできるようにはなりませんので言い続けていきます。ご家庭では挨拶を積極的にすることができていますか。また、元気に登校するためには、十分な睡眠をとって、朝ごはんをしっかり取ることも大切ですね。

テニスの錦織選手がパルセロナオープンで優勝しました。大リーグのイチロー選手が通算得点で王選手のもつ日本プロ野球記録を上回りました。男子体操の内村選手が全日本選手権で8連覇を達成しました。3人とも偉業が達成できたのは、自分のめあてや目標に向かって練習し続けている成果、日々の努力の賜物だと思います。釜利谷南つ子の皆さんにもめあてや目標を決め、それに向かって努力を積み重ねていくことの大切さを朝会等で話していきます。

「友達を思いやり、響き合えるよう」に人の心を温かくする「ふわふわ言葉」で話せるよう、「うざい」「死ぬ」「消えろ」・・・などの人の心を傷つけるような「ちくちく言葉」を使わないように指導しています。ご家庭での言葉遣いはいかがですか。

これからも学校教育目標の合言葉「友達を思いやり、友達とひびき合う心」の実現を目指して、ご家庭の皆様と一緒に、地域の皆様のご協力をいただきながら指導していきます。

### お知らせとお願い

最近、児童に関わる事件、事故のニュースが報じられています。もし、お子様が交通事故、不審者等に関わる事件などに遭遇しましたら、学校への連絡よりも先に、警察へ連絡してください。「初動が大切なので通報は早い方がよい」と金沢警察署から指導をされています。よろしくお祈りします。 金沢警察署 782-0110